

牛久：学校周辺に見る自然

第6号 向台小

2021年4月25日発行

＜ 春はぐんぐん進んでいくよ ～向台小でもトンボが羽化しました＞

みなさん、こんにちは。前号でひたち野うしく小のクロスジギンヤンマの羽化を紹介しましたが、向台小ビオトープ周辺でも23日、シオヤトンボや羽化まもないアオモンイトトンボが見られました。



おなじみのシオカラトンボに似た、シオヤトンボのメス。どこが違うでしょう？

さて、こちらがシオヤトンボです。「あれっ、シオカラトンボじゃないの？」と思った人もいるでしょう。じつは、シオカラトンボとの雑種も記録されているそうですよ。いったいどこが違うのでしょうか？



シオヤトンボのメスとその腹端（左）。シオカラトンボのメスとその腹端（右：2014.6.19 ひたち野みずべ公園）。

両者を並べました。よく見ると胸の模様も少し違い、羽の端の模様の色も違いますが、決定的なのは腹の先端部。1対出ているトゲのように見える部分が、シオヤトンボでは黒、シオカラトンボでは白なのです。皆さんも、パッと見て決めつけしないで、よく観察し記録しましょう。イトトンボは、未成熟のメスでした。【理科支援員：宮内】



アオモンイトトンボの、未成熟のめす。